

(仮称) 葛飾区子ども・子育て基本構想の策定について

1 策定の背景

本区では、これまでも、「子育て・子育て支援の充実」を図るため、子ども・子育て支援に関する様々な事業を推進してきた。

昨今、国や東京都でも「こども基本法」や「こども未来アクション」において、子どもを主体とした政策を打ち出す方針を示し、子どもを中心とした社会の実現に向けた取組を始めたところである。

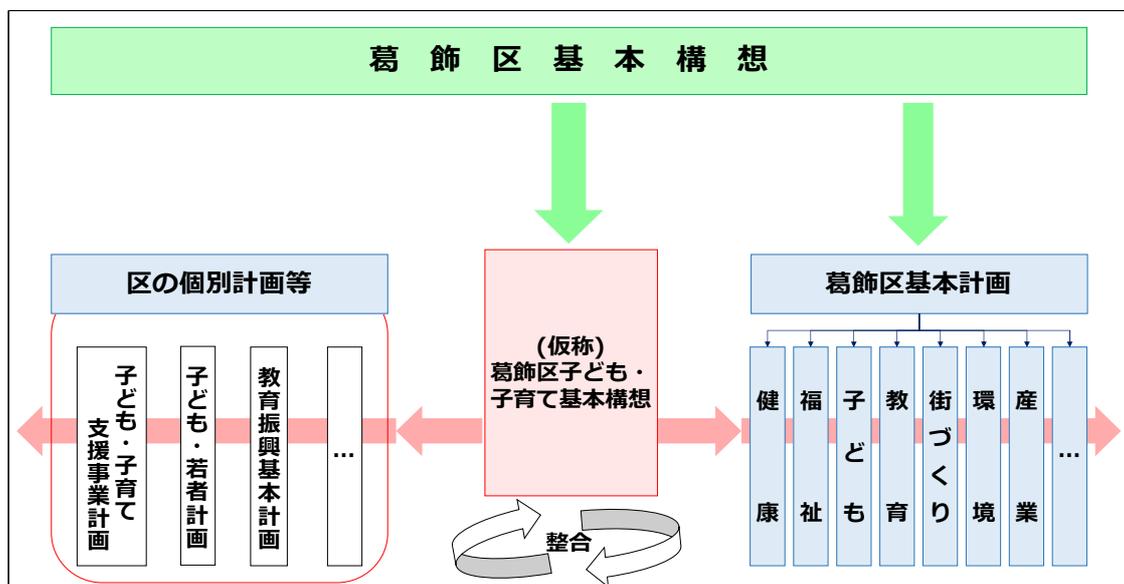
本区が、将来、持続可能なまちとして発展していくためには、まちづくり全体の中で子ども・子育て支援を積極的に推し進め、子育て世代を中心とした多くの人から住んでみたい、住み続けたいと思われる魅力的なまちづくりを進めていくことが重要である。

このことから、子ども・子育て施策を更に促進するため、子どもを主体とした子ども・子育て支援の視点を区政全般に反映したまちづくりを推進して、持続可能な「かつしか」を実現すべく、「(仮称) 葛飾区子ども・子育て基本構想」(以下「子ども基本構想」という。)を策定する。

2 子ども基本構想の位置付け及び役割

(1) 位置付け

子ども基本構想は、葛飾区基本構想の理念の下、葛飾区基本計画に位置付けられている全ての政策やこれらの政策と整合している本区の個別計画等を、子ども・子育て支援の視点から捉え直して、総合的なまちづくりを推進していくための指針とする。



(2) 役割

子ども基本構想で位置付ける理念や方向性（子ども・子育て支援の視点）を踏まえて、区全体の政策や施策、計画等を推進していく。

3 今後のスケジュール（予定）

令和5年 11月	子ども基本構想（素案）作成
12月	（～令和6年1月）パブリック・コメント実施
令和6年 3月	子ども基本構想（案）作成 子ども基本構想策定